



いい顔、
ひろげよう、
仙台で



令和9年度(令和8年実施) 【仙台市単独採用】
仙台市立学校教員募集案内

仙台市教育委員会

令和9年度(令和8年実施) 【仙台市単独採用】
仙台市立学校教員募集案内

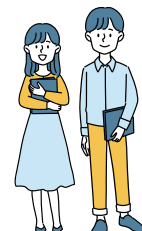
仙台市教育委員会

5つの資質能力

教員が指導を行う際、まず、児童生徒との信頼関係の構築が不可欠になります。そのため重要なものが教員一人ひとりの資質や人間性です。本市が教員に求める資質能力を次の5つとしています。

- 豊かな人間力
- 実践的学習指導力
- 豊かな生徒支援力
- 多様性への対応力
- ICT・情報活用力

この5つの資質能力を具体化し、本市では目指す教員像を次のとおりとしています。



目指す教員像

着任時に求められる姿

1 豊かな人間力
倫理観と使命感を持ち、自律的に職務を実践する教員。

社会人としてのマナーと常識を身に付け、心身ともに健康で、協働してものごとに取り組もうとする。

2 実践的学習指導力
授業力の向上を目指し、常に学び続ける教員。

謙虚な姿勢を持ち、分らないことは周囲に相談するなど、学び続けようとする。

3 確かな生徒支援力
児童生徒理解に努め、心身の健全な成長を支援し続ける教員。

こどもが好んで、こどもに寄り添った関わりをしようとする。教職員・保護者・地域など多くのの人々と関わり、コミュニケーションを図ろうとする。

4 多様性への対応力
多様な児童生徒の理解と支援を心掛ける教員。

児童生徒一人ひとりの良さや困りごとを見付けようとする。

5 ICT・情報活用力
ICTや情報を効果的に活用する教員。

ICT機器の基本的な使い方を理解し、授業や校務で活用しようとする。

Contents A (左開き)

| | |
|-----------------|----|
| いい顔、ひろげよう、仙台で…… | 2 |
| 特集 明日のいい顔のために…… | 4 |
| インタビュー(校種紹介) | |
| 小学校教諭…… | 8 |
| 中学校教諭…… | 9 |
| 高等学校教諭…… | 10 |
| 中等教育学校教諭…… | 11 |
| 特別支援学校教諭…… | 12 |
| 養護教諭…… | 13 |
| 栄養教諭…… | 14 |
| 働き方改革…… | 15 |
| 選考概要…… | 16 |

Contents B (右開き)

| | |
|--------------------|----|
| 求められる教員の姿…… | 31 |
| サポート体制…… | 29 |
| 杜の都の学校教育…… | 26 |
| いい顔になる仙台の環境…… | 23 |
| ワークライフバランス…… | 21 |
| 特集2 これまでで“一番いい顔”…… | 19 |

※P31～18は右開き



教育に関する主な施設



震災遺構
仙台市立荒浜小学校



仙台市科学館



仙台市富沢遺跡保存館
(地底の森ミュージアム)



仙台市歴史民俗資料館



仙台市博物館



仙台市天文台



仙台市縄文の森広場



せんだいメディアテーク



泉岳自然ふれあい館



学校数(全校2学期制)

| | | |
|------------|--------------|--------------|
| 高等学校 4校 | 中学校 64校 | 小学校 118校 |
| 幼稚園 1園 | 特別支援学校 1校 | 中等教育学校 1校 |

教員、児童・生徒数

| |
|---------------------------------|
| 教職員数 6,249人 (会計年度任用職員を除く) |
| 児童・生徒数 77,853人 |

● 仙台市の学校情報
(令和7年5月現在)



仙台市若手教員育成事業

仙台市では、教員の「養成・採用・育成」の各段階を「一体化した「若手教員育成事業」という独自のサポート体制を整えています。採用段階では、初めて教壇

に立つ方が、安心して教員生活に臨むことができるように、「仙台市教員プレゼミナール」を実施しています。採用後の「育成段階では、教育センターによる「サポ

ート訪問」として、初めて教壇に立つ先生方の学校を訪問し、授業のアドバイスや相談を行っています。また、要請に応じた様々なサポートも実施しています。

Q 4月から「先生」ができるか心配です。



A 希望参加制の学びの場があります。



仲間と共に授業づくりについて実践的に学べます。

採用段階でのサポート

仙台市教員
プレゼミナール

先生としてスタートするまでの様々な不安を減らし、年度始めに必要な初歩的な事柄を自分のニーズに合わせて学び、安心して教員生活に臨むことができます。サポートします。また、同じ志を持った仲間と情報共有できる貴重な機会でもあります。



仙台市教員
プレゼミナール
Webページはこちら

令和7年度講座実施内容

第1回「新しい仲間と新たなステージへ」

・初任1年目の先輩からのメッセージ、4月から先生として働く仲間たちとの情報交換、社会人としての常識・マナー実践講座など

第2回「4月からの学級経営のヒント」

・学級経営のポイント、リレーションの実際など

第3回「児童生徒・保護者と向き合う」

・児童生徒と向き合う・寄り添うことの大切さ、配慮を要する児童生徒の理解と一人一人にあった支援、保護者と信頼関係を築くための姿勢や心得など

第4回「教えて！学校のリアル」

・学校の動き（着任してから1週間の見通し）、「学校の4月」等について、現場の先生からの具体的な話を聞く
・先輩教員とのグループディスカッション、同期との情報交換など

第5回「デジタル学習基盤で魅力的な学びを創る」

・仙台市のGIGAスクール構想、授業における1人1台端末活用など

第6回「実践で学ぶ授業デザイン」

・授業開き、各教科等の模擬授業、1人1台端末の活用の体験など



仙台市で取り入れている「授業支援ツール」等を実際に体験します。



採用後の教職員研修、若手支援、キャリア支援について



震災遺構荒浜小学校を見学し、防災教育についても考えます。

4月からの研修

フレッシュ先生 1～4年次研修

研修の目的は大きく二つあります。一つ目が「教員としての力量を身に付けること。そしてもう一つが「横のつながりをつくること」です。学級づくりや教科指導等の研修、野外活動研修等を行い、同期の仲間と共に学び合います。フレッシュ先生研修を通して、互いに切磋琢磨しながら教員としての力量を高めていきます。

また、地域や校内外の人間関係の構築に積極的に関わる姿勢を持ち、教員としての基盤や授業づくりのより一層の充実を図ります。校内における校内研修、教育センターでの校外研修を積み重ね、学校組織の一員としての自覚を新たに、日々の業務につなげていきます。



泉ヶ岳での野外活動研修では、同期といい顔でバシャリ！



若手教員育成の
Webページは
こちら

フレッシュ先生
研修受講時間

2年目以降もサポート

| 4年目 | 3年目 | 2年目 | 1年目 |
|-------------|-------------|--------------|---------------|
| 校外研修 2日 | 校外研修 3日 | 校外研修 5日 | 校外研修 11日 |
| 校内研修 5時間 | 校内研修 5時間 | 校内研修 10時間 | 校内研修 120時間 |

5年目は…

教職5年目と1年目の教員がブロックを組み、互いに学び合うことで成長します。



5年次ブロック研修・中堅教諭等資質向上研修

5年次ブロック研修では、教職5年目と1年目の教職経験年数の異なる教員が、ブロックを組み、互いに学び合いながらOJT(校内研修等を推進する力)を高めます。各教科の指導案検討や児童生徒理解の協議を通し、授業力の向上や生徒指導上の問題への柔軟な対応力などの資質向上を目指す研修です。

また、中堅教諭等資質向上研修では、教職10年目及び13年目の教員を対象に、それぞれ1年間を通して実施します。中堅教諭として学校運営等に係る資質向上も目的とした研修です。



杜の都の学校教育



小学生
働いて得た給料でモンを購入し、互いに支え合う仕組みを学びます。

未来の創り手となるための力の育成 ～仙台自分づくり教育の推進～



仙台自分づくり教育
仙台自分づくり教育は、児童生徒が自ら学ぶ意欲を持ち、人や社会との関わりを大切にしながら、将来の社会的・職業的自立に必要な態度や能力を育むことをねらいとしている仙台版キャリア教育です。

仙台子ども体験プラザ

「仙台子ども体験プラザ」では、企業やボランティアの協力のもと、体験活動を通して社会や経済の仕組みを学びます。小学生は、働いて得た給料でモノやサービスを購入し、互いに支え合う「共存社会」を学びます。中学生は、1か月の生活費を計画する中で、意思決定の重要性や今の自分に何が大切なのかを考えます。



中学生
年齢や家族構成など、それぞれの条件で生活費を考えます。

市内すべての中学校で実施している、3日間以上市内外の様々な事業所の職場で働く体験活動です。勤労観・職業観を育み、自立の力を付けることを目的としています。



職場体験
仙台市内の中学2年生が実体験を通して、働く意義を考えます。

職場体験活動

豊かな心の育成 ～命と心を守り育む教育～



各学校で実施した取組をまとめて市役所や各区中央市民センター等に掲示。

いじめ防止「きずな」キャンペーン
いじめはどの子どもにも、どの学校でも起こりうるものであることを十分認識するとともに、市内全学校の児童生徒がいじめに対して自ら考え行動できるようにするための取組を5月と11月に「いじめ防止「きずな」キャンペーン」として実施しています。「いじめをしない、させない、許さない」という意識を高め、いじめの未然防止を図っています。

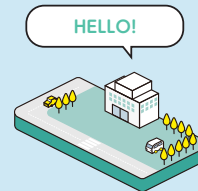
Q 働き始めた後のサポートは？



A 若手教員へのサポートも実施しています。

育成段階でのサポート

学校訪問



新規学卒者等(初めて教壇に立つ方)サポート訪問(計画・要請を行っていただきます。教職経験5年目までの若手教員に対し、個別に授業参観や面談を行い、学級経営や授業づくり、メンタルヘルス等の個別相談を行い、指導力の向上や教員としての自立へ向けた支援を行っています。



授業参観



面談

特別支援学級 パワーアップサポート訪問



毎年、多くの学校先生が利用しています。

特別支援教育に関して専門性のある退職校長などの職員が特別支援学級担任のニーズに応じて、授業づくりや学級経営、教育相談等に関する訪問サポートを行います。指導力はもちろん、心も体もパワーアップ！



教科指導について、1対1で詳しく教えてもらうことができます。

2～10年目の若手の先生方を対象に、教科指導力の向上をサポートしています。令和6年度は、年間のべ150名の先生がサポートを受けています。

他にも様々な教員サポートがあります

経験者に相談！

学力サポートコーディネーター

時代に合わせ学び続ける

教育センター

長期研修

学校の中核的な役割を担うミドルリーダーとしての資質能力の向上を目指して、長期研修事業を行っています。今日の教育課題の研究を通して、実践的指導力や学校運営力を身に付けていくものです。所属校での授業実践を伴った研究に取り組み、年度末には研究論文を発表します。採用後も学び続けることができます。



実践的指導力や学校運営力をさらに高めようと、採用後も学び続けています。

帰国後多方面で活躍 在外教育施設 日本人学校等派遣

文部科学省からの要請に基づいて、仙台市立学校からも毎年希望する教員を海外の日本人学校等に派遣しています。令和7年度は世界9か国に10名の教員を派遣しています。帰国後は海外での貴重な経験を生かして国際理解教育の推進役など、多方面で活躍しています。

教員の意欲に応える

大学院研修派遣

大学院において、学校や地域における教員の指導的役割を果たすための高度な資質や力量を養うための事業です。地域や市内の教育課題を積極的に解決しようとする意欲、研修の成果を学校や地域に広く還元しようとする意志のある教員を現職のまま大学院に派遣しています。





多様性に応じた教育機会の確保



創作活動など、小集団で活動できる空間。

在籍学級外教室「ステーション」
 登校に不安や悩みを抱える児童生徒の「多様な学びの場」として、在籍学級外教室（校内教育支援センター）「ステーション」を設置しています。「ステーション」には、専任の担任教師が配置され、児童生徒が小集団の中で安心して学びながら、人間関係づくりのスキルアップや社会性を身に付けることができます。令和7年度までに、小学校15校、中学校45校に設置されています。

様々な事情から十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方や本国や日本で義務教育を修了しないまま学齢期を経過した外国籍の方などの「改めて学びたい」という思いに応える学校です。



仙台市立南小泉中学校

東北初の夜間中学
 〓南小泉中学校夜間学級〓



小学校はぐくみ教室の様子

仙台市では、通常の学級に在籍する言語障害、聴覚障害、発達障害等のある児童生徒を対象にした通級指導教室を設置しています。言語障害は小学校12校、聴覚障害は小学校4校・中学校2校、発達障害等は小学校15校・中学校11校・高校1校に設置し、一人ひとりの課題に応じた個別の学習を行っています。



手作り学習カード

通級指導教室



国際的な視点に立った教育の推進



仙台的この子どもたちが、世界の一員として早くから多様な価値観に触れ、柔軟な思考力や国際感覚を身に付けることができるようにグローバル・ダイバーシティ、探究的な学びをキーワードに、国際的な視点に立った教育を推進しています。

本市では、英語の学習を基本に、社会や世界と関わりながら、自己実現ができるような児童生徒の育成を目指し、令和11年度全校実施に向け、新教科の開発を進めています。また、ALITの増員や国際交流事業の実施により、子どもたちが生きた英語や多様な文化に触れる機会を増やしています。さらに、増加傾向にある帰国・外国人児童生徒等が楽しく生き生きと学校生活を送れるように支援の充実を図っています。

ICTを活用した教育の推進 ～協働的で一人ひとりに適切な学びの推進～

仙台市では、1人1台端末と教育用クラウドサービスを活用して子どもたちが学びを進めています。デジタルドリルや授業支援ソフトを使って、子どもたち一人ひとりの特性に応じた学びや情報活用能力の育成など、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図りながら、これからの社会で生き抜く力を育んでいます。



1人1台端末を使って学び合う児童

**GIGAスクール環境を
 生かした個別最適な学び**



危機対応力の育成 ～安心を創る「仙台版防災教育」～



**危機対応力の育成
 〓仙台版防災教育〓**

東日本大震災の教訓を生かし、平常時から災害に備え、災害時に自分の命を守り、他者と協力する力の育成に取り組んでいます。

**震災遺構
 仙台市立荒浜小学校**

津波の脅威や教訓を伝えるために、市内小中学校において保存された「震災遺構仙台市立荒浜小学校」を活用した学習を推進しています。

仙台版防災教育副読本

災害に関する正しい知識や防災対応力を身に付けさせるため、「仙台版防災教育副読本」の計画的な活用を推進しています。



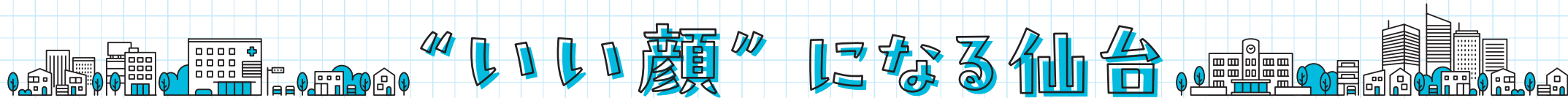
学校運営協議会における話し合い

地域とともに歩む 学校づくりの推進

仙台版

コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールとは、保護者代表や地域住民で構成される学校運営協議会を設置した学校を指します。全ての仙台市立学校・園に設置しており、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む「地域とともに歩む学校づくり」に有効な仕組みです。



市内中心部の程よい都市空間と周辺に広がる自然。文化施設や交通機関が充実し、教育にもオフのアクティビティにも最適な環境が整っています。ここでは私たち仙台市民“推し”の仙台を紹介します。

プロスポーツ チームがある仙台

- 東北楽天ゴールデンイーグルス
- マイナビ仙台レディース
- ベガルタ仙台
- リガレ仙台
- 仙台89ERS

仙台発祥から 伝統の郷土料理まで

- 名物「牛たん焼き」
- 仙台発祥「冷やし中華」
- 郷土の味「ずんだ餅」
- 「ご当地B級グルメ」
- 「マール焼きそば」
- 特産品「笹かまぼこ」



実はイベントが 盛んな街・仙台

- 仙台初売り(1月)
- 定禅寺ストリートジャズフェスティバル(9月)
- 仙台青葉まつり(5月)
- みちのくYOSAKOI(10月)
- 仙台七夕まつり(8月)
- 光のページェント(12月)

街中で鮎が釣れる 政令指定都市

- 広瀬川
- 定禅寺通
- 秋保大滝
- 作並温泉
- 秋保温泉
- 西公園
- 榴岡公園
- 七北田公園

になる仙台

東北唯一の政令指定都市・仙台は、全国136都市(東京23区を除く)の中で、都市の魅力評価7位※に入る人気の街です。これは東北でトップ!特に、研究・開発、文化・交流、生活・居住の各分野が高評価。人気の理由を、三つのデータで紹介します。

※森記念財団都市戦略研究所「日本の都市特性評価DATABOOK2025」より

Reason1



平均通勤時間は東京の6割程度

仙台のビジネスパーソンの平均通勤時間は東京の6割程度(総務省)。首都圏の通勤電車のような際立った混雑もなく、快適な通勤ができます。

仙台 持ち家の場合

31.4分

仙台 持ち家以外の場合

26.3分

●東京

持ち家47.5分

持ち家以外39.6分

令和5年 住宅・土地統計調査より

Reason2



家賃は東京の相場の半分以下

物価は1都3県(東京・神奈川・千葉・埼玉)に比べ低い水準です。出費の大きな割合を占める家賃は東京23区エリアに比べ5分の2以下です。

仙台市平均 1LDK・2K・2DK

5.78万円

仙台市平均 2LDK・3K・3DK

7.00万円

●東京23区平均

1LDK・2K・2DK14.96万円

2LDK・3K・3DK23.86万円

公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会Webページより(令和7年11月現在)

Reason3



真夏日・真冬日が少ない

夏は最高気温が35℃を超える猛暑日はほとんどありません。冬も晴れの日が多く、真冬日となることはほとんどなく、寒暖差が少ない穏やかな気候です。

仙台市 真夏日数

37.4日

仙台市 真冬日数

1.2日

●札幌市 真夏日数 19.4日 真冬日数 41.2日

●東京都 真夏日数 63.4日 真冬日数 0.0日

●大阪市 真夏日数 81.4日 真冬日数 0.0日

気象庁過去の気象データより仙台市作成(集計期間 2019~2023年 計5年間平均)